

電気学会 創立125周年記念事業に関する「ご寄付」の用途について

電気学会では、125周年を機に皆様からお寄せいただいた寄付金および積立金を原資として、学会運営の拡充と会員サービスの向上、事業運営基盤の整備等に取り組んで参ります。

以下にその事業概要を示します。

	項 目	事 業 概 要
会員サービス 向上	ホームページリニューアル	学会ホームページの刷新による利便性・機能の向上や、英文ホームページのコンテンツ充実による会員サービスの向上を図る。
	刊行物等のアーカイブ	これまでに出版してきた数々の教科書等をデジタルアーカイブ化し記録・保存することで、利用の便の向上を図るとともに貴重な資料の散逸・劣化を防ぎ、後世へと継承する。
事業運営の 拡大	教育事業の拡充（教育支援資金）	教育活動支援に関する脆弱な財政基盤を強化し、活動の円滑化を図るとともに、学会員の社会貢献の場を広げる。
	社会一般への電気技術啓発活動の拡充	震災以降の社会の電気エネルギーへの関心の高まりに対応し、幅広い方々に電気に関する知識を深めてもらうための技術啓発書の発行、啓蒙パンフレットの配布活動等を行なう。
事業運営基盤の 整備	情報システムの基盤整備	学会運営の基盤である情報システムのBCPおよび老朽化対応として、システムの外部化や、システム全面更新等の対策を進める。
	学会基幹データのセキュリティ対策	学会運営の基盤である情報システムの当面のBCPの一環として、重要情報の保全対策を実施する。
記念出版	125年史出版	学会創立125年の節目を迎え、その歩みを記録する「電気学会125年史」を刊行する。
	会誌特集号特別支援金	創立125周年記念の「大特集号」を5か月間にわたって発行。毎号最大で40ページを大特集関連の記事とし、より読みやすく、親しみやすくするために、カラーページを大幅に増やす。
記念式典の開催		会員の皆様と共に125周年を記念する式典・祝賀会を開催する。（於：明治記念館 平成25年10月11日既開催） 電気技術の創世記から現在までの電気学会の関わりを紹介するVTRの上映、各分野で活躍されている著名人2名による特別講演、永年会員として在籍された方々を表彰など。 電気学会創立125周年記念切手を作成し来場者等へ贈呈。